

富山大学 学術研究部工学系 教員公募

1. 所 属

富山大学 学術研究部工学系  
(工学部 工学科 生命工学コース担当)

2. 職 名

助教1名(任期5年、再任可)

3. 採用予定年月日

令和8年10月1日以降のできるだけ早い時期

4. 研究分野・専門分野

バイオインフォマティクスあるいはケモインフォマティクス

5. 担当授業科目(予定)

学部担当授業科目: 教養科目, 専門科目(バイオインフォマティクスあるいはケモインフォマティクス, 英語コミュニケーション), 学生実験や卒業研究を含む学部学生の教育研究指導

大学院担当授業科目: 当該専門分野における専門科目及び博士前期・後期課程における大学院学生の教育・実験指導

6. 応募条件

- (1) 着任時に博士またはPh. D. の学位を有し、且つ、学位取得後8年未満の若手研究者であること
- (2) 当該専門分野における研究業績があり、大学院博士前期課程及び博士後期課程における教育・実験指導が担当できること
- (3) 教育・研究及び産学連携に意欲があること
- (4) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
- (5) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
- (6) 日本語での講義ができ、また英語でも講義ができることが望ましい  
(母語・国籍は問わないが、日本語が母語でない場合、担当授業及び学内業務に支障のない英語能力を有すること)
- (7) 入試業務に寄与できること
- (8) 教養教育に貢献できること
- (9) 外国人留学生の教育に熱意のある者

7. 応募締切日

令和8年7月31日(火) 必着

8. 応募書類等

- (1) (様式1) 履歴書(学歴, 職歴, 学会及び社会における活動等, 写真貼付)
- (2) (様式2) 研究業績リスト(著書, 査読のある学会論文誌や学術雑誌に掲載または掲載決定済の論文, 国際会議での発表または発表決定済の論文, その他の論文, 特許等に分類し, 全著者名を記載すること。)
- (3) (様式3) 科学研究費獲得状況一覧および外部資金等(科学研究費を除く)獲得状況一覧
- (4) 主要論文の別刷(3篇程度, コピー可)
- (5) 国内(際)学会での招待講演リスト
- (6) 受賞歴
- (7) これまでの研究概要及び今後の教育研究に関する抱負(2,000字程度)
- (8) 推薦書2通, 自薦の場合は本人について照会可能な2名の方の氏名と連絡先

※提出いただいた書類に含まれる個人情報、選考以外の目的には使用しません。

※応募書類（様式1～3）は、富山大学ホームページからダウンロードして使用してください。所定様式を使用せず提出し、必要事項を満たしていない場合、書類不備となることがあります。

[URL] [https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty\\_member/teacher\\_employee/](https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty_member/teacher_employee/)

9. 選考方法 書類選考後、面接を行います。

10. 応募方法 郵送または JREC-IN Portal の「Web 応募」機能からも応募頂けます。

※JREC-IN Portal Web 応募の場合は、必要書類を1つのPDFファイルにまとめてアップロードしてください。

11. 郵送の場合の書類送付先及び問い合わせ先

〒930-8555 富山市五福 3190

富山大学 学術研究部工学系 教授 黒澤 信幸

電話：076-445-6982 E-mail：kurosawa@eng.u-toyama.ac.jp

応募書類等は、封筒表に「教員応募書類（バイオ or ケモインフォマティクス）」と朱書きし、（簡易）書留にてご送付下さい。

※郵送による応募の場合は、応募書類(1)～(8)のPDFファイルをUSBメモリに保存したのも同封して送付してください。

12. その他

(1) 選考の段階で面接を実施する場合があります。その際の旅費等をご自身で負担願います。

(対面での面接が困難な場合は、オンラインで面接を行うことがあります)

(2) 必要に応じて、別途資料を提出していただくことがあります。

(3) 応募書類等は返却いたしません。

(4) 採用の時期についてはご相談に応じます（適宜ご相談ください）。

(5) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。

給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

なお、本公募による採用者の給与形態は、年俸制となります。

給与に関する問い合わせ先：富山大学総務部人事課 電話：076-445-6524

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下URLをご覧ください。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>